

# 平成 23 年度 決算 報告 書<sup>1</sup>

## 目 次

<b>I 平成 23 年度決算の概要について</b> .....	<b>2</b>
1 資金収支計算書の状況 .....	2
1) 事業活動別収支計算書の状況 .....	2
2) 資金収支計算書 科目別の状況 .....	2
2 消費収支計算書の状況 .....	5
3 貸借対照表の状況 .....	5
4 収益事業決算の状況 .....	7
5 今後の財政上の課題 .....	7
<b>II 消費収支計算書・貸借対照表の 5 年間推移（平成 19 年度～平成 23 年度）</b> .....	<b>8</b>
1 消費収支の推移 .....	8
2 貸借対照表の推移 .....	8
<b>III 別添資料</b> .....	<b>9</b>
1 事業活動別収支計算書 .....	9
2 資金収支計算書 .....	11
3 消費収支計算書 .....	12
4 貸借対照表 .....	12
5 収益事業計算書総括表 .....	13
6 部門別消費収支計算書 .....	14
7 消費収支・貸借対照表の推移表 .....	15
8 図表 .....	16

---

<sup>1</sup> 文中の「予算」は平成 23 年度補正予算を示す。

## I 平成 23 年度決算の概要について

平成 23 年度決算の概要を説明するにあたり、以下の計算書類等を添付しました。

- (1) 資金収支計算書
- (2) 消費収支計算書
- (3) 貸借対照表

### 1 資金収支計算書の状況

#### 1) 事業活動別収支計算書の状況 (P.9-10)

資金収支計算書は企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に準ずるもので、学園が教育研究諸活動を行うことにより生じる全ての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算では、現金預金に前受金、未収入金、未払金、前払金を加えたものを資金として捉えています。よって個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとは一致しません。

そこで、資金収支計算書の要素をそれぞれ事業活動別に「A (教育研究活動)」「B (施設等整備活動)」「C (財務活動)」の3つの活動区分に分類し、キャッシュ・フロー計算書に準じて組み替えて概要を説明します。

#### 【事業別活動収支の状況】

A (教育研究活動) の区分は、学園の本業である教育研究活動の経常的収支がどのくらいキャッシュ・フローを生んでいるのかを、B (施設等整備活動) の区分は施設・設備関係の収支状況を、C (財務活動) の区分は財務諸活動の状況を表しています。

A の教育研究活動区分で 12 億 5,789 万円 (a) のプラスのキャッシュ・フローが生じ、これを B の施設整備投資 (11 億 5,346 万円 (b) のマイナスのキャッシュ・フロー) に回した結果、合計で 1 億 442 万円 (a+b) のプラスのキャッシュ・フローが残ります。これを C の財務活動における借入金等返済支出、資産運用支出等に充てています。結果、次年度繰越支払資金は、これらの事業活動をとおして前年度繰越支払資金 47 億 509 万円に対し 3 億 6,107 万円増加の 50 億 6,616 万円となりました。

A の部分で十分なプラスのキャッシュ・フローが生じなければ、施設設備への投資や借入金返済等が困難な状況になり、過去の運用資産の蓄積を取り崩さざるを得ません。当年度は、B の部分で中高新体育館等の取得に伴い施設関係支出が 10 億 4,598 万円発生し、その資金手当てとして C の部分から 9 億 4,312 万円捻出しています。

なお、教育研究・管理経費ならびに施設・設備支出の事業費目的別内訳は P.10 のとおりです。各事業活動の内容は「平成 23 年度事業報告書 II 事業の概要」をご覧ください。

#### 2) 資金収支計算書 科目別の状況 (P.11)

形態科目別の詳細は以下のとおりです。

##### 【収入の部の主なもの】

#### 1 学生生徒等納付金収入 63 億 7,040 万円 (予算比 7,183 万円増)

学生生徒等納付金収入は 63 億 7,040 万円で、期中の学生・生徒数は 6,265 名 (平成 23 年 5 月 1 日現在) です。

#### 2 手数料収入 1 億 6,678 万円 (予算比 1,823 万円増)

手数料収入のうち、「入学検定料収入」は 1 億 5,757 万円で、志願者総数は 7,065 人 (大学院 20 人、大学 4,855 人、短期大学 916 人、中学校 1,274 人) です。

#### 3 寄付金収入 1 億 9,946 万円 (予算比 1,762 万円増)

特別寄付金収入 1 億 9,695 万円 (予算比 1,711 万円増)

##### 【内訳】

創立 120 周年記念 1 期整備計画	1 億 3,421 万円
施設設備拡充資金	2,942 万円
東日本震災修学支援資金	221 万円
教職員奨学資金	505 万円
大・短後援会奨学貸付資金	300 万円
その他各種寄付金	2,306 万円

合計 1 億 9,695 万円

一般寄付金収入 251 万円 (予算比 51 万円増)

#### 4 補助金収入 10 億 667 万円 (予算比 650 万円減)

国庫補助金収入 4 億 1,568 万円 (予算比 3,023 万円減)

##### 【内訳】

私大等経常費補助金	3 億 9,840 万円
大学改革推進等補助金	1,095 万円
その他	633 万円

合計 4 億 1,568 万円

地方公共団体補助金収入 5 億 9,099 万円 (予算比 2,373 万円増)

[内訳]

経常費一般補助 5 億 4,574 万円

経常費特別補助 3,132 万円

その他各種補助 1,393 万円

合 計 5 億 9,099 万円

## 5 資産運用収入 1 億 1,656 万円 (予算比 4,405 万円減)

第 3 号基本金運用収入 1,256 万円 (予算比 35 万円増)

各種奨学基金、教育研究基金および留学生基金等の基金運用収入です。

受取利息・配当金収入 7,184 万円 (予算比 4,461 万円減)

預金、有価証券および引当特定資産等の運用による受取利息および配当金です。

施設設備利用料収入 3,216 万円 (予算比 21 万円増)

土地・家屋等の賃貸料、生涯学習センター会議室等の利用料です。

## 6 事業収入 1 億 2,221 万円 (予算比 492 万円増)

補助活動収入 6,562 万円 (予算比 62 万円減)

学生会館、国際交流会館等寮費および仙石原、軽井沢実習所利用料収入です。

収益事業収入 480 万円 (予算比 80 万円増)

収益事業（保険代理業）から学校会計への繰入額です。

その他事業収入 5,179 万円 (予算比 474 万円増)

主なものは、生涯学習センター受講料（3,288 万円）、茶道収入（885 万円）およびホンザキ電機（50 万円）・三菱電機（50 万円）・北研（30 万円）・弘久社（30 万円）・日野市（19 万円）受託研究収入などです。

## 7 雑収入 1 億 8,049 万円 (予算比 2,300 万円増)

退職金財団等交付金収入 1 億 6,918 万円 (予算比 1,550 万円増)

私立大学退職金財団、東京都私学財団からの平成 23 年度退職者に対する交付額です。

その他の雑収入 1,131 万円 (予算比 750 万円増)

科学研究費間接経費、集団給食試食料、中高制服販売手数料等が主なものです。

## 8 前受金収入 12 億 2,268 万円 (予算比 2 億 1,801 万円増)

当期末に入学手続きをした平成 24 年度新入生の納付金が主なものです。

## 9 その他の収入 32 億 1,175 万円 (予算比 4 億 9,182 万円増)

保険手当引当特定資産からの繰入収入 184 万円 (予算比

94 万円増)

退職附加金の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

施設設備維持引当特定資産からの繰入収入 5 億 4,317 万円 (予算同額)

中高新体育館の建設資金等の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

学部学科改革整備資金引当特定資産からの繰入収入 4 億円 (予算同額)

中高新体育館の建設資金等の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

教育研究引当特定資産からの繰入収入 199 万円 (予算比 267 万円減)

教育研究振興資金等の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

奨学貸付引当特定資産からの繰入収入 1,353 万円 (予算比 1,740 万円減)

一般貸付奨学金ならびに緊急貸付奨学金の支払に充てるため、引当特定資産から繰り入れたものです。

奨学引当特定資産からの繰入収入 4,340 万円 (予算比 177 万円減)

下田奨学金、実践女子学園奨学金および中山外国人留学生奨学金の支払のため、引当特定資産から繰り入れたものです。

前期末未収入金収入 2 億 7,402 万円 (予算同額)

前期末において未収入金となった私立大学退職金財団等の交付金収入、私立学校施設設備高度化推進補助金収入等の当期収入金額です。

長期貸付金回収収入 1,988 万円 (予算比 340 万円減)

一般貸付奨学金、緊急貸付奨学金貸与者の当期回収額です。

## 10 資金収入調整勘定 14 億 334 万円 (予算比 2,672 万円減)

資金収入調整勘定は、前記各収入のうち、当期に実際の資金の受け入れがなかったものが 14 億 334 万円であることを示す控除科目です。

期末未収入金 1 億 5,121 万円 (予算比 2,672 万円増)

私立大学退職金財団等の交付金、私立学校施設設備高度化推進補助金などの未収入分の控除額です。

前期末前受金 12 億 5,213 万円 (予算同額)

前期末に受け入れた当期分の学生生徒等納付金、寄付金および寮費などの控除額です。

11 前年度繰越支払資金 47 億 508 万円 (予算同額)

前期末から当期に繰り越した支払資金の額です。

【支出の部の主なもの】

1 人件費支出 48 億 1,946 万円 (予算比 3,864 万円増)

教員人件費支出 31 億 1,587 万円 (予算比 269 万円増)

職員人件費支出 13 億 6,670 万円 (予算比 449 万円増)

役員報酬支出 4,729 万円 (予算比 34 万円減)

退職金支出 2 億 8,960 万円 (予算比 3,180 万円増)

人件費が予算比増となったのは、予算補正後に予定外の退職が発生したことによるものです。

2 教育研究経費支出 15 億 6,917 万円 (予算比 9,099 万円減)

大学院・学部・学科・研究所・高等学校・中学校・図書館・国際交流センター等教育研究部門の諸経費です。

3 管理経費支出 5 億 4,525 万円 (予算比 5,393 万円増)

教育研究経費支出に計上されていない部門の諸経費です。

4 借入金等利息支出 2,921 万円 (予算同額)

日本私立学校振興・共済事業団からの借入金に対する支払利息です。

5 借入金等返済支出 1 億 3,887 万円 (予算同額)

日本私立学校振興・共済事業団からの借入金で、創立 100 周年記念事業大学校舎建設、渋谷校舎改築整備事業資金として借り入れたものです。

6 施設関係支出 10 億 4,598 万円 (予算比 8,830 万円増)

建物支出 9 億 4,208 万円 (予算比 8 億 6,585 万円増)

主なものは、中高新体育館の取得、大学本館電気設備の改修等です。

構築物支出 5,241 万円 (予算比 905 万円減)

120 周年記念整備事業の一環として実施された渋谷校地(中高)での舗装工事等によるものです。

建設仮勘定支出 5,149 万円 (予算比 7 億 6,850 万円減)

創立 120 周年整備事業のうち、大学・短期大学棟の建設に係るものです。

7 設備関係支出 1 億 9,241 万円 (予算比 568 万円増)

教育研究用機器備品支出 1 億 1,165 万円 (予算比 1,176 万円増)

学部・学科・高等学校・中学校の各教育研究部門、学生サービス部門に係る備品購入費用です。

主なものは、遺伝子増幅・解析装置、デジタル印刷機、

教務システム等のソフトウェアなどです。

その他の機器備品支出 1,083 万円 (予算比 27 万円増)

図書支出 6,993 万円 (予算比 635 万円減)

8 資産運用支出 5 億 6,337 万円 (予算比 478 万円減)

有価証券購入支出 3 億円 (予算同額)

長期有価証券購入額 3 億円です。

教育研究引当特定資産への繰入支出 248 万円 (予算比 2 万円増)

教育研究振興基金、蓼沼教育研究基金等の運用による受取利息を引当特定資産に繰り入れたものです。

奨学貸付引当特定資産への繰入支出 2,291 万円 (予算比 337 万円減)

奨学貸付引当特定資産の運用による受取利息および大学・短期大学後援会からの指定寄付金を引当特定資産に繰り入れたものです。

奨学引当特定資産への繰入支出 1,736 万円 (予算比 59 万円減)

下田奨学基金、実践女子学園奨学基金および戸野原須賀子奨学引当特定資産等の運用による受取利息を引当特定資産に繰り入れたものです。

学部学科改革整備資金引当特定資産への繰入支出 2 億円 (予算同額)

創立 120 周年記念整備事業資金に充てるため、第 2 号基本引当資産に繰り入れたものです。

第 3 号基本引当資産への繰入支出 2,000 万円 (予算同額)

実践女子学園奨学基金の拡充のため、基金への指定寄付を含め引当資産に繰り入れたものです。

9 その他の支出 21 億 6,753 万円 (予算比 1 億 1,618 万円増)

長期貸付金支払支出 1,353 万円 (予算比 1,740 万円減)

大学・短期大学学生に対する学内貸付奨学金ならびに緊急貸付奨学金です。

10 予備費

11 資金支出調整勘定 2 億 3,866 万円 (予算比 1 億 2,567 万円減)

資金支出調整勘定は、前記各支出のうち当期に資金支払の無かったものが 2 億 3,866 万円であることを示す控除科目です。

期末未払金 1 億 9,529 万円 (予算比 1 億 2,567 万円増)

私立大学退職金財団等の掛金、私立学校振興・共済事業団掛金、長期リース未払分等の控除額です。

前期末前払金 4,336 万円 (予算同額)

学園所有建物等火災保険料、通勤交通費、大学・短期大学図書館洋雑誌購入費用等の前年度支出分控除額です。

**12 次年度繰越支払資金 50 億 6,616 万円 (予算比 7 億 3,688 万円増)**

平成 24 年度へ繰り越した支払資金の額です。収入の部の「前年度繰越支払資金」より 3 億 6,107 万円上回りました。これは当期において「現金預金」(貸借対照表)がそれだけ増加したことを意味しています。

## 2 消費収支計算書の状況 (P. 12)

消費収支計算書は、当該年度に帰属する収入から基本金として計上した金額を控除した消費収入と、人件費や教育研究経費などの消費支出を対比し、その均衡状態を示すとともに学園経営状況を明らかにするものです。企業会計の損益計算書に近いものですが、損益計算書では計上対象とならない資本的支出が消費収支計算書では基本金組入額として計上されている点が異なります。なお、ここでは資金収支計算書で説明したものは省略します。

### 【消費収入の部の主なもの】

**1 現物寄付金 443 万円 (予算比 443 万円増)**

科学研究費補助金等で取得した機器備品、個人から受贈した物品・図書等の評価額です。

**2 基本金組入額 3 億 6,701 万円 (予算比 3 億 5,522 万円減)**

[内訳]

第 1 号基本金組入 1 億 4,701 万円  
(予算比 3 億 5,522 万円減)

第 2 号基本金組入 2 億円

第 3 号基本金組入 2,000 万円

合 計 3 億 6,701 万円

第 1 号基本金組入額は、校地・校舎・構築物・機器備品・図書等の当年度取得額および過年度において資産取得に充てた借入金の当期分元金返済額、リース未払金の当期分支払額等です。

第 2 号基本金組入額は、学部学科改革(創立 120 周年記念)整備資金に充当するための組入額です。

第 3 号基本金組入額は、実践女子学園奨学基金への積み立てのための組入額です。

### 【消費支出の部の主なもの】

**1 人件費 47 億 5,402 万円 (予算比 2,783 万円増)**

教員人件費 31 億 1,587 万円 (予算比 269 万円増)

職員人件費 13 億 6,670 万円 (予算比 449 万円増)

役員報酬 4,728 万円 (予算比 34 万円減)

退職給与引当金繰入額 2 億 2,417 万円 (2,099 万円増)

合 計 47 億 5,402 万円

教員人件費、職員人件費および役員報酬は資金支出の決算額と同額です。退職給与引当金繰入額は、当期末における「退職給与引当金」(貸借対照表)を計算した結果による繰入額です。

**2 減価償却額 6 億 7,220 万円 (予算比 2,874 万円減)**

教育研究・管理用の建物・構築物・機器備品にかかる当期の減価償却額です。

[内訳]

教育研究経費分 6 億 2,063 万円 (予算比 2,736 万円減)

管理経費分 5,157 万円 (予算比 138 万円減)

合 計 6 億 7,220 万円

**3 資産処分差額 2 億 5,845 万円 (予算比 3,201 万円増)**

中高旧体育館の取り壊しや大学・短期大学の機器備品の除却をはじめとした建物・機器備品等の除却に伴う処分差額です。

**4 当年度消費支出超過額 2,862 万円**

消費収入が 78 億 3 万円であるのに対して、消費支出は 78 億 2,865 万円で、消費支出が消費収入を 2,862 万円上回りました。この結果、前期末の繰越消費支出超過額 1 億 6,695 万円は、当期末で 1 億 9,557 万円に増加しました。

## 3 貸借対照表の状況 (P. 12)

貸借対照表は、当期末時点での財政状態を表わした計算書で、学園の資産と負債・基本金・消費収支差額の状態を示しています。企業会計と異なり学校会計においては資本の概念が無いため、基本金として組み入れている金額と当期末までの消費収支計算の結果である消費収支差額累計が、貸借対照表の貸方に計上されていることが大きな特徴となっています。

### 【資産の部】

資産総額は 382 億 566 万円で、その内訳は有形固定資産 184 億 9,296 万円、その他の固定資産 144 億 4,303 万円および流動資産 52 億 6,967 万円となりました。中高新体育館の

竣工等により有形固定資産が3億1,218万円増加し、その支払に充当するために取り崩した施設設備維持引当特定資産が5億4,312万円、学部学科改革整備資金引当特定資産が2億円減少しました。

(1) 有価証券6億2,004万円（前年比3億円増）

長期有価証券および学園の子会社である株式会社実践楷企画への出資額です。

(2) 長期貸付金8,770万円（前年比667万円減）

大学・短期大学学生に対する一般奨学貸付金ならびに緊急奨学貸付金の残高です。

(3) 奨学貸付引当特定資産1億4,520万円（前年比937万円増）

大学・短期大学学生に対する一般奨学貸付金ならびに緊急奨学貸付金を引当資産化したものです。

(4) 奨学引当特定資産7,876万円（前年比2,603万円減）

[内訳]

下田奨学資金	508万円	(99万円減)
実践女子学園奨学資金	3,582万円	(29万円増)
中山和代留学生奨学資金	636万円	(50万円増)
戸野原須賀子奨学資金	1,605万円	(2,310万円減)
教職員奨学資金	1,444万円	(374万円減)
<u>震災修学支援資金</u>	<u>101万円</u>	<u>(101万円増)</u>

合 計 7,876万円

(5) 学部学科改革整備資金引当特定資産20億円（前年比2億円減）

学部学科改革整備資金を引当資産化したものです。

(6) 第3号基本基金引当資産7億8,000万円（前年比2,000万円増）

[内訳]

下田奨学基金	1億7,000万円
実践奨学基金	4億円（前年比2,000万円増）
中山留学生奨学基金	4,000万円
蓼沼教育研究基金	2,000万円
<u>教育研究振興基金</u>	<u>1億5,000万円</u>

合 計 7億8,000万円

(7) 未収入金1億5,120万円（前年比1億2,281万円減）

当期に計上した収入のうち、実際の入金が次年度以降に予定されているものです。

[内訳]

私立大学退職金財団交付金	7,132万円
東京都私学財団交付金	6,937万円

国庫補助金 633万円

受託研究収入他 418万円

合 計 1億5,120万円

**【負債の部】**

負債総額は63億3,674万円となりました。その内訳は固定負債43億9,671万円、流動負債が19億4,003万円となっています。

(1) 借入金13億7,758万円（前年比1億3,887万円減）

日本私立学校振興・共済事業団

長期借入金 12億3,871万円

短期借入金 1億3,887万円

(2) 未払金5億4,600万円（前年比1億9,408万円増）

当期に計上した支出のうち、次年度以降に支払いが予定されているものです。

[内訳]

私立大学退職金財団掛金 2,695万円

東京都私学財団掛金 282万円

日本私立学校振興・共済事業団掛金 483万円

リース長期未払金他 5億1,140万円

合 計 5億4,600万円

(3) 前受金12億2,268万円（前年比2,945万円減）

[内訳]

学生生徒等納付金前受金 11億6,521万円

入学許可後寄付前受金 1,190万円

寮費前受金 3,338万円

その他前受金 1,219万円

合 計 12億2,268万円

**【基本金の部】**

基本金は320億6,449万円となっており、その内訳は校地・校舎・機器備品・図書など教育研究に必要な資産の自己資金調達額を示す第1号基本金が286億5,656万円、創立120周年整備事業資金を留保するための第2号基本金が20億円、奨学基金・教育研究基金などの運用果実を教育研究経費に充てるための第3号基本金が7億8,000万円等となっています。

(1) 第1号基本金286億5,656万円（5億4,701万円増）

現在保有している土地・建物・構築物・機器備品・図書等の教育研究活動に必要な資産を自己資金で調達した総額を示しています。

(2) 第2号基本金 20 億円 (2 億円減)

将来取得する施設設備に充当するために先行組入れした資金の保有額で、学部学科改革整備事業へ充当するものです。

(3) 第3号基本金 7 億 8,000 万円 (2,000 万円増)

奨学基金、教育研究基金であり、その果実を教育研究のための経費に充当するものです。

(4) 第4号基本金 6 億 2,793 万円

#### 【消費収支差額の部】

翌年度繰越消費支出超過額は、2,862 万円の当年度支出超過によって、当期末は 1 億 9,557 万円となりました。

## 4 収益事業決算の状況 (P. 13)

学園寄附行為第 6 条に基づく保険代理業にかかわる計算書類です。公益事業である学校運営遂行のため、主に学生総合補償制度保険により収益をあげ、学校会計に寄付することを掲げてその目的達成に努めています。

なお、収益事業会計の決算報告書の数値は千円未満を調整し、千円単位としています。

#### 【損益計算書】

損害保険手数料の営業収入等 7,322 千円から印刷費等の営業費用 1,570 千円を控除した営業利益に、預金等の受取利息である営業外損益を加えた経常利益は 5,756 千円となりました。このうち、学校会計への寄付金 4,800 千円、法人税等充当金 600 千円を繰り入れ支出した結果、当期純利益は 356 千円となりました。

なお、学校会計への繰入金支出は、学校会計の事業収入の「収益事業収入」に計上されています。

#### 【貸借対照表】

当期の資産合計は 32,900 千円で、負債合計は 23,275 千円、純資産合計は 9,625 千円となりました。純資産の部の出資金 1,000 千円は学校会計の貸借対照表上の「その他の固定資産：収益事業元入金」の金額と一致しています。

## 5 今後の財政上の課題

当期は、消費支出が消費収入を上回り消費支出超過となりました。今後も大学・短期大学改革をはじめとした学園の諸改革を実現するため、積極的な施設設備投資と 2 拠点化に伴

う経常経費増が見込まれています。これにより、年度収支の悪化と繰越消費支出超過額の累計額拡大が懸念されます。これを回避するためには、教職員数管理等による人件費抑制、業務効率化/平準化・事務組織改革などによる支出管理と、教学改革ならびに渋谷校地活用による学生生徒数確保と収益性改善など、財政バランスの維持に努めなければなりません。「繰越支払資金」や「引当特定資産」の保有水準と消費収支差額の状況を把握した上で、目標値の設定を行い、資金計画ならびに設置認可に伴う財源確保の策定方針を確立・遂行する必要があります。

参考として、今年度の部門別消費収支計算書・比率表を添付しました (P. 14)。学園改革の遂行には財務の健全性維持が欠かせないことから、各部門の事業内容・収支構造分析に基づいた対応策を順次講じていかなければなりません。

## II 消費収支計算書・貸借対照表の5年間推移（平成19年度～平成23年度）

過去5年間の財務状況推移を確認する資料として、P.15以降に推移・比較表を添付しました（表ならびにグラフの金額については、百万円未満を調整し百万円単位としています）。

### 1 消費収支の推移

（P.15「消費収支の推移表」、P.16図表参照）

平成23年度は、2,900万円の消費支出超過となりました。前年度が3億3,500万円の消費収入超過でありましたので、3億6,400万円の収支悪化となりました。

5年間の推移では、帰属収入について平成19年度以降84億円前後で安定的に推移してきましたが、当年度は81億6,700万円と若干減少しました。これは、学部学科改組による学生生徒等納付金の減少が影響したものです。

### 2 貸借対照表の推移

（P.15「貸借対照表の推移表」、P.17-18図表参照）

平成23年度の学園財務状況を見ると、資産総額は381億1,600万円で平成19年度の362億800万円より19億800万円増加しています。5年間の推移として見ても、毎年着実な増加が確認できます。平成19年度と平成23年度の比較内訳は、投資した資金を長期間にわたって回収しなければならない「有形固定資産」が6億1,200万円減少の184億9,300万円に対し、主として金融資産である「その他の固定資産」は20億400万円増加の144億4,300万円となりました。金融資産のうち、将来の事業財源となる「第2号基本金引当資産」、奨学基金の「第3号基本金引当資産」等が着実に増加しています。「流動資産」は、平成23年度が52億7,000万円で平成19年度に比し6億600万円増加しました。「現金預金」もほぼ同額の増加にとどまっています。一方、平成19年度と平成20年度には、保有する「現金預金」を主として「施設設備維持引当特定資産」「第2号基本金引当資産」等に積み立てており、例えば減価償却累計額に対する施設設備維持引当特定資産の割合は平成19年度の56.3%から平成23年度には74.3%へと高まっています。

負債総額は、平成23年度が63億3,700万円で平成19年度より1億1,000万円減少しています。資産総額との比率でも、着実に減少しています（総負債比率 17.8%→16.6%）。退職給与引当資産額は19億3,600万円で退職給与引当資産

率（退職給与引当特定資産/退職給与引当金）は68.5%となり、同規模大学法人の平均水準（62.0%）を上回っていますが、医療法人を除いた全国平均水準（69.4%）には届かない状況にあります。また、負債総額のうち長期借入金は日本私立学校振興・共済事業団から借り入れた校舎建設資金で、毎年着実に返済・減少しています。

基本金は、平成23年度は320億6,500万円で平成19年度の307億6,400万円より13億100万円の増加となりました。

消費収支差額（繰越消費支出超過額）は、平成23年度は平成19年度に比し8億700万円減少の1億9,600万円となり、総資金に占める割合（消費収支差額構成比率）は△0.5%に改善しております。これと同時に、自己資金（基本金+消費収支差額）も平成19年度は297億6,100万円であったのが平成23年度は318億6,900万円となり、21億800万円増加しています。自己資金構成比率（自己資金/総資金）も82.2%から83.4%に改善が認められます。

以上



### III 別添資料

#### 1 事業活動別収支計算書

資金収支計算書総括表

(千円)

科 目	決算額	予算比	執行率	区分
学生生徒等納付金収入	6,370,402	△ 71,838	101.1%	A
手数料収入	166,783	△ 18,238	112.3%	A
寄付金収入	199,467	△ 17,620	109.7%	
特別寄付金収入	62,680			A
特別寄付金収入	134,211			B
特別寄付金収入	62			C
一般寄付金収入	2,514			A
補助金収入	1,006,677	6,501	99.4%	
国庫補助金収入	415,681			
経常費補助金補助金収入	42,987			A
その他国庫補助金収入	366,362			A
その他国庫補助金収入	6,332			B
地方公共団体補助金収入	590,996			
経常費補助金収入	59,772			A
その他地方公共団体補助金収入	528,626			A
その他地方公共団体補助金収入	2,598			B
資産運用収入	116,567	44,053	72.6%	A
資産売却収入	0	0		
不動産売却収入	0			B
有価証券売却収入	0			C
その他資産売却収入	0			C
事業収入	122,213	△ 4,919	104.2%	A
雑収入	180,497	△ 23,001	114.6%	A
借入金等収入	0	0		C
前受金収入	1,222,682	△ 218,013	121.7%	A
その他の収入	3,211,756	△ 491,828	118.1%	
前期末未収入金	264,590			A
前期末未収入金	9,431			B
引当特定資産からの繰入収入	1,003,941			C
その他収入	1,933,794			C
資金収入調整勘定	△ 1,403,344	26,728	101.9%	
期末未収入金	△ 151,209			A
前期末前受金	△ 1,252,135			A
その他	0			C
前年度繰越支払資金	4,705,087			
収入の部合計	15,898,787	△ 768,175	105.1%	

(支出の部)

科 目	決算額	予算比	執行率	区分
人件費支出	4,819,461	△ 38,648	100.8%	A
教育研究経費支出	1,569,179	90,996	94.5%	A
管理経費支出	545,259	△ 53,934	111.0%	A
借入金等利息支出	29,210	0	100.0%	A
借入金等返済支出	138,870	0	100.0%	C
施設関係支出	1,045,984	△ 88,300	109.2%	B
設備関係支出	192,415	△ 5,685	103.0%	B
資産運用支出	563,375	4,784	99.2%	C
その他の支出	2,167,535	△ 116,182	105.7%	
前期末未払金支払支出	68,851			A
前期末未払金支払支出	67,641			B
前払金支払支出	52,142			A
その他支払支出	1,978,901			C
資金支出調整勘定	△ 238,665	125,675	211.2%	
期末未払金	△ 195,297			A
期末未払金	0			B
前期末前払金	△ 43,368			A
その他	0			C
予備費		50,000	0.0%	
次年度繰越支払資金	5,066,164	△ 736,881	117.0%	
支出の部合計	15,898,787	△ 768,175	105.1%	

事業活動別収支計算書

(千円)

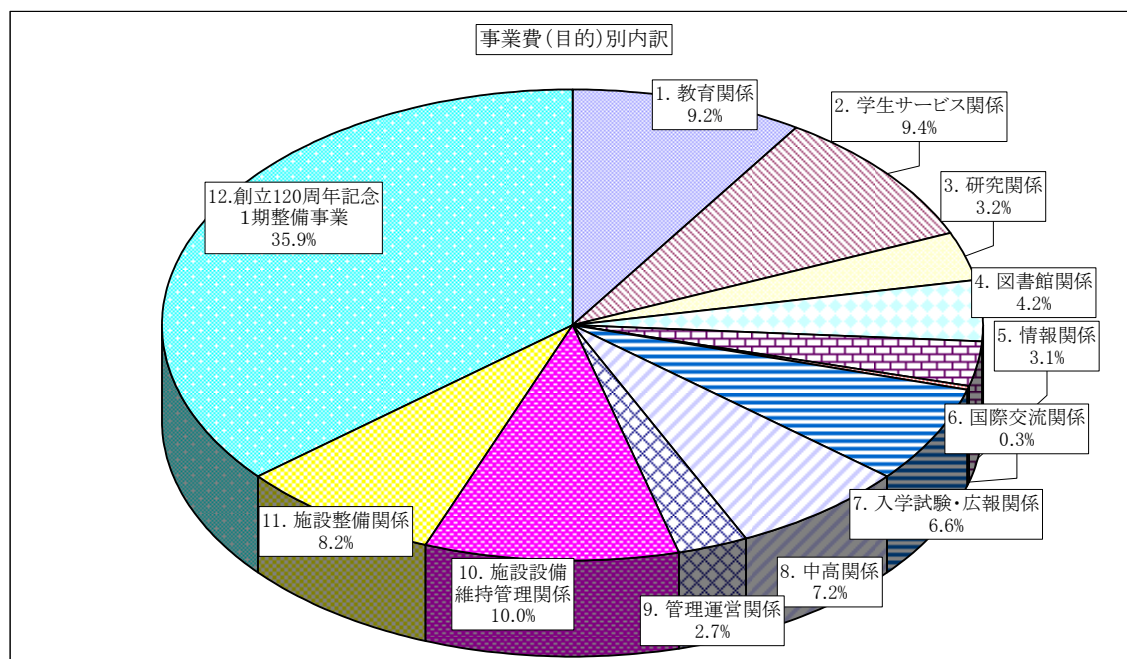
事業活動のキャッシュフロー	
<b>A 教育研究活動のキャッシュフロー</b>	
学生生徒等納付金収入	6,370,402
手数料収入	166,783
特別寄付金収入	62,680
一般寄付金収入	2,514
国庫経常費補助金収入	409,349
地方公共団体経常費補助金収入	588,398
資産運用収入	116,567
事業収入	122,213
雑収入	180,497
前受金収入	1,222,682
前期末未収入金収入	264,590
期末未収入金収入	△ 151,209
前期末前受金	△ 1,252,135
小 計 ①	8,103,331
人件費支出	4,819,461
教育研究経費支出	1,569,179
管理経費支出	545,259
借入金等利息支出	29,210
小 計 (調整勘定等を除く)	6,963,109
前期末未払金支払支出	68,851
期末未払金	△ 195,297
前払金支払支出	52,142
前期末前払金支払支出	△ 43,368
小 計 ②	6,845,437
①-② 教育研究活動のキャッシュフロー (a)	1,257,894
<b>B 施設等整備活動のキャッシュフロー</b>	
特別寄付金収入	134,211
その他の国庫・地方公共団体補助金収入	8,930
不動産売却収入	0
期末未収入金収入	9,431
小 計 ①	152,572
施設関係支出	1,045,984
設備関係支出	192,415
小 計 (調整勘定等を除く)	1,238,399
前期末未払金支払支出	67,641
期末未払金	0
小 計 ②	1,306,040
①-② 施設等整備活動のキャッシュフロー (b)	△ 1,153,468
事業活動のキャッシュフロー (a+b)	104,426
<b>財務活動のキャッシュフロー</b>	
<b>C 財務活動のキャッシュフロー</b>	
特別寄付金収入(奨学基金拡充)	62
有価証券売却収入	0
その他資産売却収入	0
借入金等収入	0
引当特定資産からの繰入収入	1,003,941
その他の収入	1,933,794
小 計	2,937,797
借入金等返済支出	138,870
資産運用支出	563,375
その他の支払支出	1,978,901
小 計	2,681,146
財務活動のキャッシュフロー (c)	256,651
繰越支払資金の増減額 (a+b+c)	361,077
前年度繰越支払資金	4,705,087
次年度繰越支払資金	5,066,164

※教育研究経費支出、管理経費支出、設備関係支出、施設関係支出の事業費目的別内訳は次ページに記載。

### 事業費(目的別)内訳

(単位:千円)

内 訳	決算額	内 訳	決算額
1. 教育関係 学部学科等正課教育、生涯教育・社会貢献、FD、教育事務関係等	9.2 %	7. 入学試験・広報関係 学生募集、入学試験実施、入学事務関係、広報	6.6 %
	308,145		220,899
2. 学生サービス関係 課外活動、奨学金、健康管理、福利厚生、学生会館運営、就職、学生事務関係等	9.4 %	8. 中高関係 正課教育、個人研究費、給付奨学金、福利厚生、教育事務関係等	7.2 %
	315,541		240,261
3. 研究関係 個人研究費、研究旅費、研究所、紀要刊行、国内外研修等	3.2 %	9. 管理運営関係 募金、総務、財務、総合企画、SD研修、管理事務関係及び派遣労働等	2.7 %
	108,878		88,954
4. 図書館関係 図書館資料、図書館設備、図書館事務関係等	4.2 %	10. 施設設備維持管理関係 公共料金、損害保険料、公租公課、施設維持管理(大坂上、神明、渋谷)関係等	10.0 %
	139,199		335,144
5. 情報関係 情報投資(図書館を除く)、情報関係事務等	3.1 %	11. 施設整備関係	8.2 %
	104,346		274,017
6. 国際交流関係 交換留学、国際交流会館運営、国際交流事務関係等	0.3 %	12. 創立120周年記念1期整備事業	35.9 %
	10,806		1,206,647
		合 計	100.0 %
		(※教育研究経費+管理経費+施設・設備関係支出)	3,352,837





### 3 消費収支計算書

#### 消費収支計算書

[収入の部]					[支出の部]				
No.	科 目	決算額	予算差異	執行率	No.	科 目	決算額	予算差異	執行率
1	学生生徒等納付金	6,370,402	△ 71,838	101.1%	1	人件費	4,754,028	△ 27,832	100.6%
						(資金収支人件費)	4,819,461	△ 38,648	-
	手数料	166,783	△ 18,238	112.3%		退職金	0	0	-
						退職給与引当金繰入額	224,168	△ 20,991	110.3%
	寄付金	203,905	△ 22,058	112.1%		教育研究経費	2,189,812	63,630	97.2%
	(資金収支寄付金)	199,467	△ 17,620	109.7%		(資金収支教育研究経費)	1,569,179	90,996	-
	現物寄付金	4,438	△ 4,438	-	2	減価償却額	620,633	△ 27,366	104.6%
	補助金	1,006,677	6,501	99.4%		管理経費	596,827	△ 55,316	110.2%
						(資金収支管理経費)	545,259	△ 53,934	-
	資産運用収入	116,567	44,053	72.6%	2	減価償却額	51,568	△ 1,382	102.8%
事業収入	122,213	△ 4,919	104.2%		借入金等利息	29,210	0	100.0%	
雑収入	180,497	△ 23,001	114.6%		資産処分差額	258,450	△ 32,014	114.1%	
					不動産処分差額	229,464	△ 6,028	102.7%	
帰属収入	8,167,044	△ 89,500	101.1%		その他の資産処分差額	28,986	△ 25,986	966.2%	
2	基本金組入額	△ 367,012	△ 355,223	50.8%	4	徴収不能引当金繰入額	331	△ 331	-
	第1号基本金	△ 147,012	△ 355,223	-		予備費		50,000	0.0%
	第2号基本金	△ 200,000	0	-					
	第3号基本金	△ 20,000	0	-		消費支出の部合計	7,828,658	△ 1,863	100.0%
	第4号基本金	0	0	-	5	当年度消費支出超過額	28,626		
						前年度繰越消費支出超過額	166,946		
						翌年度繰越消費支出超過額	195,572		
	消費収入の部合計	7,800,032	△ 444,723	106.0%					

### 4 貸借対照表

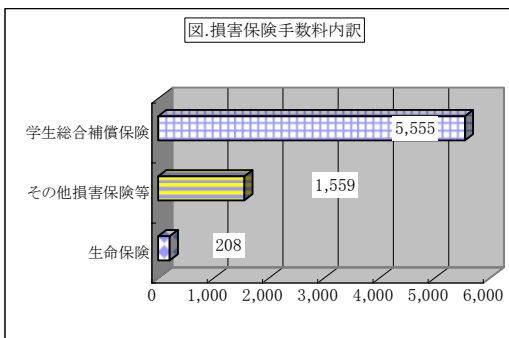
#### 貸借対照表

[資産の部]					[負債の部]				
No.	科 目	本年度末	前年度末	前年比差異	No.	科 目	本年度末	前年度末	前年比差異
	固定資産	32,935,997	33,071,056	△ 135,059		固定負債	4,396,718	4,677,864	△ 281,146
	有形固定資産	18,492,960	18,180,775	312,185	(1)	長期借入金	1,238,710	1,377,580	△ 138,870
	土地	2,704,868	2,704,868	0	(2)	長期未払金	283,067	350,708	△ 67,641
	建物	10,597,392	10,140,613	456,779		預り保証金	16,693	18,895	△ 2,202
	構築物	323,621	266,602	57,019		預り敷金	30,300	37,300	△ 7,000
	建設仮勘定	89,680	239,161	△ 149,481		退職給与引当金	2,827,948	2,893,381	△ 65,433
	教育研究用機器備品	706,744	800,599	△ 93,855		流動負債	1,940,026	1,885,666	54,360
	その他の機器備品	44,841	53,003	△ 8,162	(1)	短期借入金	138,870	138,870	0
	図書	4,024,116	3,973,871	50,245	(2)	未払金	262,938	136,493	126,445
	車両	1,698	2,058	△ 360	(3)	前受金	1,222,682	1,252,135	△ 29,453
	その他の固定資産	14,443,037	14,890,281	△ 447,244		預り金	236,449	266,656	△ 30,207
	電話加入権	2,934	2,934	0		修学旅行費等預り金	79,087	83,302	△ 4,215
	施設利用権	1	1	0		仮受金	0	8,210	△ 8,210
	差入保証金	4,084	4,084	0		負債の部合計	6,336,744	6,563,530	△ 226,786
(1)	有価証券	620,042	320,042	300,000					
	収益事業元入金	1,000	1,000	0	No.	基本金の部			
	保険手当引当特定資産	156,040	157,495	△ 1,455		科 目	本年度末	前年度末	前年比差異
	厚生資金特定資産	46,495	46,323	172	(1)	第1号基本金	28,656,565	28,109,553	547,012
	退職給与引当特定資産	1,935,665	1,935,665	0	(2)	第2号基本金	2,000,000	2,200,000	△ 200,000
	教育研究引当特定資産	25,958	25,461	497	(3)	第3号基本金	780,000	760,000	20,000
	施設設備維持引当特定資産	8,559,139	9,102,261	△ 543,122	(4)	第4号基本金	627,930	627,930	0
(2)	長期貸付金	87,703	94,381	△ 6,678		基本金の部合計	32,064,495	31,697,483	367,012
(3)	奨学貸付引当特定資産	145,208	135,829	9,379	No.	消費収支差額の部			
(4)	奨学引当特定資産	78,768	104,805	△ 26,037		科 目	本年度末	前年度末	前年比差異
(5)	学部学科改革整備資金引当特定資産	2,000,000	2,200,000	△ 200,000		翌年度繰越消費支出超過額	195,572	166,946	28,626
(6)	第3号基本金引当資産	780,000	760,000	20,000		消費収支差額の部合計	△ 195,572	△ 166,946	△ 28,626
	流動資産	5,269,670	5,023,011	246,659					
	現金預金	5,066,164	4,705,087	361,077					
(7)	未収入金	151,209	274,021	△ 122,812					
	前払金	52,142	43,368	8,774					
	仮払金	155	535	△ 380					
	資産の部合計	38,205,667	38,094,067	111,600		科 目	本年度末	前年度末	前年比差異
						負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	38,205,667	38,094,067	111,600

## 5 収益事業計算書総括表

[収益事業会計] 損益計算書(総括表) (単位:千円) [図表 損益計算書] (単位:千円)

科目	本年度	前年度	増減
営業損益			
損害保険手数料	7,322	6,905	417
一般管理費	1,570	1,288	282
営業利益	5,752	5,617	135
営業外収益	4	18	△ 14
経常利益	5,756	5,635	121
一般会計繰入金支出(寄付金)	4,800	4,800	0
税引前当期利益	956	835	121
法人税等充当金繰入額	600	100	500
当期純利益	356	735	△ 379



貸借対照表(総括表) (単位:千円)

科目	本年度末	前年度末	増減
[資産の部]			
流動資産	32,900	34,276	△ 1,376
資産の部合計	32,900	34,276	△ 1,376
[負債の部]			
流動負債	23,275	25,007	△ 1,732
負債の部合計	23,275	25,007	△ 1,732
[純資産の部]			
出資金	1,000	1,000	0
繰越利益剰余金	8,625	8,269	356
純資産の部合計	9,625	9,269	356
負債・純資産の部合計	32,900	34,276	△ 1,376

## 6 部門別消費収支計算書

[消費収入の部]

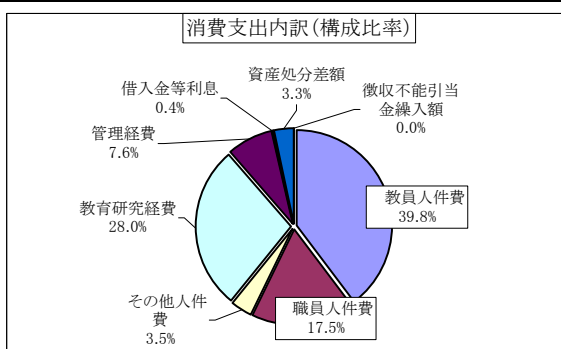
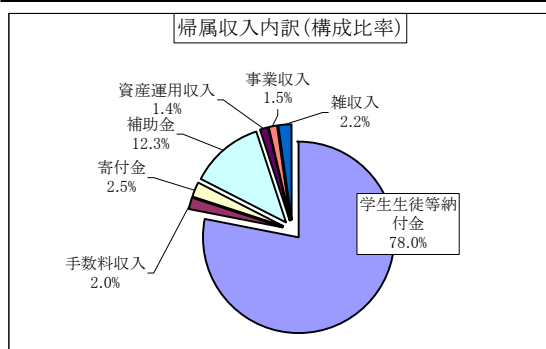
(単位: 千円)

科目	法人本部	構成比	大学	構成比	短期大学	構成比	中高	構成比	合計	構成比
学生生徒等納付金	0	0.0	4,305,109	85.2	709,913	77.0	1,355,380	63.3	6,370,402	78.0
手数料収入	0	0.0	130,151	2.6	14,322	1.6	22,310	1.0	166,783	2.0
寄付金	0	0.0	118,301	2.3	18,554	2.0	67,050	3.1	203,905	2.5
補助金	0	0.0	300,723	6.0	109,021	11.8	596,933	27.9	1,006,677	12.3
資産運用収入	11,958	23.4	58,472	1.2	27,687	3.0	18,450	0.9	116,567	1.4
事業収入	37,683	73.7	45,249	0.9	30,275	3.3	9,006	0.4	122,213	1.5
雑収入	1,503	2.9	94,751	1.9	12,563	1.4	71,680	3.3	180,497	2.2
帰属収入合計	51,144	100.0	5,052,756	100.0	922,335	100.0	2,140,809	100.0	8,167,044	100.0
基本金組入額合計	△ 5,206	-10.2	△ 177,400	-3.5	△ 32,600	-3.5	△ 151,806	-7.1	△ 367,012	-4.5
消費収入の部合計	45,938		4,875,356		889,735		1,989,003		7,800,032	

[消費支出の部]

(単位: 千円)

科目	法人本部	構成比	大学	構成比	短期大学	構成比	中高	構成比	合計	構成比
人件費	322,164	77.3	2,506,942	61.3	726,674	63.1	1,198,248	55.2	4,754,028	60.7
教員人件費	0	0.0	1,621,388	39.7	436,592	37.9	1,057,894	48.7	3,115,874	39.8
職員人件費	228,900	54.9	796,223	19.5	230,700	20.0	110,876	5.1	1,366,699	17.5
その他人件費	93,264	22.4	89,331	2.2	59,382	5.2	29,478	1.4	271,455	3.5
教育研究経費	0	0.0	1,257,463	30.8	325,339	28.3	607,010	27.9	2,189,812	28.0
管理経費	94,776	22.7	297,933	7.3	91,960	8.0	112,158	5.2	596,827	7.6
借入金等利息	0	0.0	7,377	0.2	0	0.0	21,833	1.0	29,210	0.4
資産処分差額	40	0.0	18,411	0.5	7,299	0.6	232,700	10.7	258,450	3.3
徴収不能引当金繰入額	0	0.0	96	0.0	235	0.0	0	0.0	331	0.0
消費支出の部合計	416,980	100.0	4,088,222	100.0	1,151,507	100.0	2,171,949	100.0	7,828,658	100.0
当年度消費収支差額	△ 371,042		787,134		△ 261,772		△ 182,946		△ 28,626	



[財務比率比較表]

財務比率区分		学園	A法人	B法人	C法人	D法人	同規模法人平均
1	人件費比率	58.2	55.6	53.8	58.8	63.0	51.1
2	人件費依存率	74.6	72.5	69.7	75.2	81.1	78.5
3	教育研究経費比率	26.8	27.4	26.7	41.0	24.1	31.4
4	帰属収支差額比率	4.1	7.7	11.3	-6.2	5.5	2.2
5	消費収支比率	100.4	95.4	96.4	110.3	98.6	109.5
6	学生生徒等納付金比率	78.0	76.6	77.2	78.1	77.7	65.1
□	教育研究経費構成比率	28.0	29.7	30.1	38.5	25.5	
□	負債償還比率	2.1	4.3	3.2	0.9	5.2	

(注) 1.本学以外の数値は、平成22年度首都圏所在女子大学法人の数値。

2.□欄の比率は文部科学省寄附行為認可申請上の審査比率。

## 7 消費収支・貸借対照表の推移表

### 1 消費収支の推移表

(単位 百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
学生生徒等納付金	6,559	6,385	6,460	6,545	6,370
手数料	145	173	170	168	167
寄付金	94	107	90	93	204
補助金	1,036	1,008	1,067	1,072	1,007
その他の収入	600	562	657	589	419
帰属収入合計	8,434	8,235	8,444	8,467	8,167
基本金組入額	△ 69	△ 554	△ 178	△ 201	△ 367
消費収入の部合計	8,365	7,681	8,266	8,266	7,800
人件費	5,017	5,088	5,415	5,135	4,754
教育研究経費	1,831	1,853	1,879	1,924	2,190
(内、減価償却額)	( 616 )	( 657 )	( 653 )	( 636 )	( 621 )
管理経費	528	509	535	627	597
(内、減価償却額)	( 57 )	( 60 )	( 57 )	( 54 )	( 52 )
借入金等利息	40	37	35	32	29
その他の支出	94	46	49	213	259
消費支出の部合計	7,510	7,533	7,913	7,931	7,829
消費収支差額	855	148	353	335	△ 29
帰属収支差額	924	702	531	536	338

### 2 貸借対照表の推移表

(単位 百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
固定資産	31,544	32,884	32,906	33,071	32,936
有形固定資産	19,105	18,626	18,505	18,181	18,493
土地	2,705	2,705	2,705	2,705	2,705
建物	11,280	10,890	10,675	10,141	10,597
その他	5,120	5,031	5,125	5,335	5,191
その他の固定資産	12,439	14,258	14,401	14,890	14,443
長期有価証券	1,764	3	10	320	620
特定資産	8,296	11,471	11,491	11,508	10,947
(内、退職給与引当特定資産)	( 1,936 )	( 1,936 )	( 1,936 )	( 1,936 )	( 1,936 )
(内、施設備維持引当特定資産)	( 5,956 )	( 9,099 )	( 9,101 )	( 9,102 )	( 8,559 )
第2号基本金特定資産	1,550	1,950	2,050	2,200	2,000
第3号基本金特定資産	700	720	740	760	780
その他	129	114	110	102	96
流動資産	4,664	3,961	4,868	5,023	5,270
現金預金	4,387	3,720	4,522	4,705	5,066
短期有価証券	0	0	0	0	0
その他	277	241	346	318	204
資産の部合計	36,208	36,845	37,774	38,094	38,206
固定負債	4,641	4,447	4,813	4,678	4,397
長期借入金	1,794	1,655	1,516	1,378	1,239
退職給与引当金	2,776	2,725	2,892	2,893	2,828
その他	71	67	405	407	330
流動負債	1,806	1,936	1,967	1,886	1,940
短期借入金	139	139	139	139	139
前受金	1,281	1,385	1,383	1,252	1,223
その他	386	412	445	495	578
負債の部合計	6,447	6,383	6,780	6,564	6,337
第1号基本金	27,886	28,021	28,078	28,109	28,657
第2号基本金	1,550	1,950	2,050	2,200	2,000
第3号基本金	700	720	740	760	780
その他	628	628	628	628	628
基本金の部合計	30,764	31,318	31,496	31,697	32,065
消費収支差額の部合計	△ 1,003	△ 856	△ 502	△ 167	△ 196
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	36,208	36,845	37,774	38,094	38,206

#### 注記

減価償却額の累計額の合計額	10,579	11,053	11,202	11,464	11,512
減価償却資産取得価額	23,208	23,138	23,060	22,727	23,187
基本金未組入額	1,800	1,661	1,631	1,538	1,352

8 図表

